

令和5年度

高齢者福祉サービス事業状況

令和6年6月

高齢福祉課高齢者係

番号	事業名	内 容
1	外出支援サービス事業	特殊車両の貸し出し
	登録者数 100人	1.登録料 前期登録4,000円、後期登録2,000円(社協賛助会員)
	車いす移送車 312回	2.利用料 無料(運転者なし)
	ストレッチャー移送車 43回	3.利用制限 5回以内/月、150km以内/回
		4.車両 車いす移送車、ストレッチャー移送車 ※千曲市社会福祉協議会へ補助金交付
2	家族介護者交流事業	家族介護者の慰労と交流のために、学習会や相談会等を開催
	11支部開催	1.対象者 高齢者を介護している家族、民生児童委員等
	参加者等 302人	2.参加料 無料 ※千曲市社会福祉協議会へ事業委託
3	重度要介護高齢者等訪問理美容サービス事業	理容師または美容師が居宅を訪問し、理容・美容サービス(カットのみ)を提供する
	交付者 30人	1.対象者 理髪店や美容院へ出向くことができない重度身体障害者及び要援護高齢者台帳に記載されている寝たきり高齢者
	利用枚数 230枚	2.交付枚数 年12枚を上限として利用券を交付
		3.助成金額 利用券1枚につき1,000円
4	生活管理指導短期宿泊事業(生活管理ショートステイ)	社会適応が困難な高齢者を宿泊させ、生活習慣の指導を行なう
	利用者数 4人	1.対象者 基本的な生活習慣が欠如し、対人関係が成立しない一人暮らし高齢者で、介護認定非該当者(自立者)
	利用日数 68日	2.内容 養護老人ホーム(香風園、はにしな寮、松寿荘)に宿泊し、生活習慣等の指導、改善を図る
		3.利用日数 半年で7日以内、年間で14日以内
		4.利用料 滞在費用 446円/日+食費全額 その他個別に要した費用全額
5	安心コール事業	近隣との交流が少ない独り暮らし高齢者に電話による安否確認等を行なう
	登録者数 23人	1.内 容 週2回お伺い(安否確認)の電話をする
	コール回数 2,324回	2.対象者 近隣との交流が少ない一人暮らし高齢者
	安否確認 3件	3.利用料 無料

番号	事業名	内 容	
6	緊急通報システム装置設置事業	急病や災害等の緊急時の連絡及び日常における相談に対し、電話回線を利用し緊急通報システム装置を設置する	
	設置台数 34台 緊急発報 7件	1.内 容	本人が非常ボタンまたはペンダントのボタンを押すことにより、センターへ通報され、救急車の手配や親族等への連絡を行なう。また、通報時に本人の応答が無い場合は直ちに警備員が駆けつけて状況確認を行なう
		2.対象者	おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者、重度身体障害者等で、虚弱なため緊急入院の可能性のある者
		3.利用料	500円/月
7	「食」の自立支援事業(配食サービス)	食事の支度ができない高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事の提供を行なう(アセスメントにより自立生活を考慮した計画を立てる)	
	R6.3末現在 登録者 18人のべ利用者 134人 松A 435食 松B 466食 竹A 1,011食 竹B 575食 計 2,487食	1.対象者	要援護高齢者台帳に記載されている、おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、並びに各種手帳の交付を受けている一人暮らしの障害者及び障害者のみの世帯、または前記に準ずる世帯
		2.内 容	昼食・夕食、月～土(日曜日、年末年始は休み)のうち、必要な食数
		3.利用者負担	松A(ご飯とおかず)440円、松B(おかず)400円 竹A(ご飯とおかず)390円、竹B(おかず)350円 ※松＝量が多い ※竹＝高齢者向けのヘルシーメニュー
8	高齢者介護用品(紙おむつ)等支給事業	家庭において日常生活を営むのに支障がある高齢者の介護用品取得にかかる費用の軽減を図るため、紙おむつ等を購入した場合に扶助費を支給する	
	紙おむつ等(半額補助) 32件 紙おむつ等(全額補助) 24件	対象者	内容
		市民税非課税世帯	紙おむつ等を購入した場合に半額補助(補助限度額あり)
		要介護4又は5で市民税が非課税の世帯	紙おむつ等を購入した場合に全額補助(補助限度額あり)
9	重度要介護高齢者等家庭介護慰労金支給事業	要介護高齢者を在宅で介護している者に、その労をねぎらい激励するために支給する	
	給付対象者 291人	1.対象者	65歳以上の要介護3、4、5の認定者を介護している者で、11月1日を基準日として、基準日前1年間(前年の11/1～今年の10/31)に在宅介護期間が6ヶ月(183日)間以上ある者
		2.支給額	80,000円

番号	事業名	内 容	
10	高齢者にやさしい住宅改良促進事業	援護を必要とする高齢者の居住環境を改善し、日常生活をできる限り自力でできるよう支援することにより、家庭介護者の負担を軽減するとともに、福祉用具の利用を可能とする住宅改良に要する経費に対し補助金を交付する(予算の範囲内)	
	補助件数 5件	※下水道関連は対象外	
		1.補助対象者	所得税の合計金額が8万円以下の世帯に属する者のうち、要介護または要支援の認定を受けた者、もしくは身体障害者手帳1級、2級、3級の交付を受けている者
		2.対象経費	補助対象者が、常時使用する居室、浴室、便所等の改良に要する経費(上限70万円)
		3.利用者負担	補助対象経費の10%(千円未満切り上げ)
11	社会福祉法人等による利用者負担減免に対する助成事業	低所得者が社会福祉法人等の介護サービスを受けた場合、利用料を減額する	
	対象者 68人	負担額	介護保険サービスを受けたときの利用者負担額を7.5%に減額
12	敬老祝品給付事業	高齢者の長寿を祝い、祝品を贈る	
	88歳 452人 100歳 42人	対象者及び祝品	88歳 千曲染め 風呂敷 100歳 カタログギフト
13	敬老祝事業	70歳以上の高齢者を対象に各区、地区で開催される敬老祝事業に補助金を支給する	
	交付団体 70団体 交付人数 15,445人	1.交付対象	区及び地区等
		2.補助金額	在宅70歳以上1人あたり500円
14	熱中症計配布事業	在宅の一人暮らし高齢者へ、民生児童委員を通じ熱中症計を配布し、熱中症の予防を喚起する	
	配布数 159個	対象者	「千曲市要援護高齢者台帳」に登録されている一人暮らし高齢者
15	「命のカプセル」配布事業	緊急時に必要な医療情報等を記入した用紙をカプセルに入れ、平時は冷蔵庫へ保管しておき、災害や救急時の支援に役立てる	
	令和5年度末までの配布数 約5,200個	1.対象者	千曲市災害時避難行動要支援者名簿・災害時要援護者名簿に登録がある者
		2.配布方法	民生児童委員を通じて配布 (災害時の救出や、緊急時の搬送を約束するものではありません)

番号	事業名	内 容	
16	戸倉人権はつらつセンター	人権教育や啓発活動、心身の健康維持や高齢者の介護予防並びにコミュニティの推進のために使用できる施設で、体力づくりのために使用できる運動器具も備えてある	
	利用回数 165回 利用者数 1,983人	1.利用時間	午前8時30分～午後10時
		2.休館日	なし
		3.利用料	無料(施設利用は予約制で、利用前に申請が必要)
		4.予約・申請先	高齢福祉課 高齢者係(内線1151)
17	老人コミュニティセンター(児童館と併設)	高齢者のコミュニティづくり推進の場として、市内3ヶ所(戸倉・五加・更級)へ設置されている	
	戸倉老人コミュニティセンター 77回、327人 更級老人コミュニティセンター 67回、475人 五加老人コミュニティセンター 7回、96人	1.利用時間	午前8時30分～午後9時
		2.利用料	①会議室・創作室・・・1時間あたり 各150円 ②1時間あたり 暖房100円、冷房200円が別途かかります。 ※市内在住の高齢者、福祉団体及びボランティアグループは利用料①の減免があります
		3.申し込み先	各老人コミュニティセンター ・戸倉老人コミュニティセンター TEL276-1670(戸倉1972-2) ・更級老人コミュニティセンター TEL275-5812(羽尾1812) ・五加老人コミュニティセンター TEL275-4011(千本柳328)
18	生活支援体制整備事業	高齢となっても、可能な限り住み慣れた地域で在宅生活が続けられるよう、地域の中に高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進する	
	新たに第2層協議体が八幡地区に設置されました	第1層及び第2層コーディネーターの配置 ・第1層(市全域)コーディネーター3名 ・第2層(地域)コーディネーター7名 第1層協議体(全体会)、第2層協議体(地域会議)の開催状況等 ・第1層協議体・・・6回開催 ・第2層協議体・・・3地区設置(稻荷山地区、上山田地区、八幡地区)	
19	養護老人ホーム措置状況	養護老人ホームへの入所措置 入所状況は、資料4の12ページ「養護老人ホーム入所措置」のとおりです。	

番号	事業名	内 容		
20	老人クラブ活動への補助	高齢者が生きがいを感じ、自ら健康づくりを進め、地域を豊かにする取組(奉仕活動等)を行う老人クラブを支援する		
	クラブ数 33クラブ 会員数 1,896人	支援内容	市要項に基づく補助金交付	
21	老人大学への助成	各種学習を通し、高齢期の教養を深め、仲間づくりの場としても期待される老人大学を支援する		
	参加者92人中、千曲市82人	更埴地区老人大学	全15回(千曲市・坂城町)	負担金の交付
22	災害時避難行動要支援者(要援護者)名簿の作成	災害発生時に自力で避難することが困難で、他の人の介助が必要な要支援者の災害時避難行動要支援者(要援護者)名簿を作成する		
	同意者 1,571人	対象者	高齢者(要介護認定の介護度が3・4・5の方) 障がい者等	

高齢者福祉サービス事業の経過

年 度	人口	65歳以上	高齢化率	独居高齢者	二人暮らし 高齢者	重度要介護高齢者 等家庭介護慰労金 支給事業
H26	60,480人	18,697人	30.9%	1,936人	1,711世帯	326人
H27	60,125人	19,001人	31.6%	1,747人	1,705世帯	316人
H28	59,866人	19,259人	32.2%	1,817人	1,853世帯	296人
H29	59,544人	19,354人	32.5%	1,839人	1,838世帯	262人
H30	59,294人	19,467人	32.8%	1,828人	1,848世帯	251人
H31(R1)	58,998人	19,527人	33.1%	1,867人	1,847世帯	259人
R2	58,694人	19,608人	33.4%	1,839人	1,845世帯	271人
R3	58,281人	19,713人	34.0%	1,827人	1,833世帯	268人
R4	58,091人	19,598人	33.9%	1,847人	1,845世帯	278人
R5	57,617人	19,532人	34.1%	1,801人	1,820世帯	291人

年 度	高齢者介護用品等支給事業			敬老祝事業	敬老祝品給付事業	
	吸引器	紙おむつ等 (半額補助)	紙おむつ等 (全額補助)	70歳以上 地区別給付	88歳	100歳
H26	1件	76件	42件	13,940人	374人	24人
H27	1件	76件	47件	13,965人	393人	15人
H28	0件	64件	43件	14,118人	400人	23人
H29	2件	57件	38件	14,548人	424人	11人
H30	1件	45件	32件	14,875人	381人	34人
H31(R1)	0件	53件	47件	15,310人	436人	31人
R2	1件	41件	38件	15,116人	422人	30人
R3	0件	32件	39件	15,384人	401人	29人
R4	0件	39件	33件	15,449人	432人	34人
R5	0件	32件	24件	15,445人	452人	42人

年 度	「食」の自立支援事業(配食サービス)					高齢者にやさしい 住宅改良促進事業
	のべ利用者	松A普通食 ご飯とおかず	松B普通食 おかず	竹A高齢者 ご飯とおかず	竹B高齢者 おかず	
H26	355人	492食	602食	4,887食	4,535食	3件
H27	319人	419食	571食	3,664食	3,937食	2件
H28	369人	656食	1,427食	5,076食	2,769食	3件
H29	301人	863食	1,477食	3,734食	2,006食	4件
H30	222人	1,105食	1,400食	2,094食	1,106食	0件
H31(R1)	179人	655食	1,420食	1,436食	662食	4件
R2	155人	411食	922食	1,513食	643食	4件
R3	128人	620食	404食	1,317食	303食	4件
R4	153人	661食	480食	1,449食	258食	4件
R5	134人	435食	466食	1,011食	575食	5件

年 度	安否確認関係				老人クラブ	
	緊急通報システム装置設置事業		安心コール事業		クラブ数	会員数
	設置台数	緊急発報	登録者数	コール回数		
H26	103台	7件	20人	1,944回	58クラブ	4,181人
H27	114台	20件	23人	1,877回	54クラブ	3,951人
H28	100台	14件	24人	2,350回	51クラブ	3,418人
H29	90台	17件	23人	2,180回	50クラブ	3,299人
H30	65台	23件	22人	2,058回	47クラブ	3,058人
H31(R1)	52台	15件	27人	2,721回	47クラブ	3,017人
R2	48台	9件	26人	2,784回	44クラブ	2,679人
R3	43台	10件	21人	2,269回	41クラブ	2,322人
R4	38台	13件	23人	2,282回	35クラブ	1,995人
R5	34台	7件	23人	2,324回	33クラブ	1,896人